

みなさんから信頼され安心できる 命の綱、東京土建国保をめざします



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数112100部(購読料は組合費に含まれています)
年間購読料1800円(定価50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

「糖尿病」「心疾患」などの生活習慣病は、重症化するまで自覚症状がほとんどないことが多くあります。年一回の健診で身体の変化に気付く、早期に治療を開始して健康とのちを守りましょう。生活習慣病になる可能性の高い方には、「特定保健指導」の案内が国保組合から届きます。専門家と相談して生活習慣を改善し、病気を予防しましょう。すべての仲間が健診・特定保健指導を受けることは、土建国保の医療費を減らし、保険料の引上げをおさえることにもなります。

**特定健診・特定保健指導
(個別健康サポート)で
病気の早期発見・早期治療と
生活習慣病対策を!**

2020年度国保料 (4月=3月納入分からです)

医療費給付の毎年の伸び、「後期高齢者支援金」「前期高齢者納付金」等の義務的な支出の増大、所得上昇(2018年度所得調査の結果)による補助金減などにより、東京土建国保組合の2020年度予算では、単年度収支で1世帯当たり月額4,473円の歳入不足が見込まれ、保険料引き上げを行わざるを得ません。しかし、消費税増税による生活圧迫やオリンピック後の景気悪化が懸念される中、単年度収支のマイナス分全額を、保険料の引き上げによって充当することは困難な状況です。このため、2020年度保険料は、1世帯当たり平均月額718円の引き上げとし、不足分は繰越金を充当します。引き上げに当たっては後継者世代への配慮を行い、都外組合員については負担が大きいことから上げ幅を緩和、都内組合員が500円(第5種)~1200円(法人A種)の引き上げ、都外組合員は、300円(第4種)~700円(法人A種)の引き上げとします。都内第6・7種、都外第5・6・7種及び家族保険料は据え置きます。介護保険料についても収支悪化により、300円の引き上げとします。厳しい経済・社会状況の中、大変心苦しい内容ですが、国保事業の安定運営のため、ご理解をお願いいたします。今後とも一層、補助金現行水準確保・社会保障制度改善運動に力を入れ、予防・健康づくりを推進しながら、国保組合の歳入確保・支出の適正化・健全な財政運営を図ってまいります。



▲東京都国保課長に
要請書を手渡し

**国保料は区分により300円~1200円引き上げ(都内第6・7種、都外第5・6・7種、家族は据え置き)
介護保険料は300円の引き上げ(国保入院共済掛金は据え置き)**

**土建国保を守る運動へ
ご協力をお願いいたします**
4月分の保険料(3月納入分)から料金が変わります

政府は財界を中心とするメンバーで「全世代型社会保障検討会議」を設置し、さらなる社会保障費の削減と国民負担増を押し付ける方針を打ち出しています。これ以上、医療や介護の保険料・窓口負担が引きあがれば、私たちは健康で安心な暮らしを営むことができなくなってしまう。社会保障制度の拡充は、国民が憲法で国に課した義務です。国が責任を持つて医療介護・年金などの制度をよくしていくことを求める署名にご協力をお願いします。

**「国の責任で社会保障制度の
拡充を求める署名」にご協力を!**



**保険証更新時の
組合員・家族の
「カナ氏名」の確認に
ご協力をお願いします。**

国が進めている「オンライン資格確認等システム」への対応のため、全被保険者のカナ氏名の確認を行います。2020年度保険証更新時、保険証が入った封筒に組合員・家族のカナ氏名を記載した「カナ氏名をご確認ください(確認票)」を同封しますので、ご確認の上、正しいカナ氏名でない場合は、確認票を訂正して、所属の支部まで提出をお願いいたします。

国保種類	組合員		家族	
	都内	都外	国保種類	都内・都外
法人A種	34,350円 (現行33,150円)	36,850円 (現行36,150円)	成人男性	11,700円 (現行11,700円)
法人B種	32,250円 (現行31,350円)	34,750円 (現行34,350円)	一般	4,200円 (現行4,200円)
法人C種	28,050円 (現行27,150円)	30,550円 (現行30,150円)	高校生相当	3,800円 (現行3,800円)
第1種	29,150円 (現行28,150円)	31,650円 (現行31,150円)	中学生相当	3,800円 (現行3,800円)
第2種	23,650円 (現行22,750円)	26,150円 (現行25,750円)	小学生相当	3,000円 (現行3,000円)
第3種	19,250円 (現行18,450円)	21,750円 (現行21,450円)	幼児	1,800円 (現行1,800円)
第4種	19,250円 (現行18,450円)	21,750円 (現行21,450円)	乳児	1,800円 (現行1,800円)
第5種	14,150円 (現行13,650円)	16,650円 (現行16,650円)	※5人目以降の家族保険料は徴収しません(賦課対象外)。 ※40歳から64歳の介護保険第2号被保険者は、組合員家族とも1人3,200円(現行2,900円)が介護分保険料として加算されます。	
第6種	11,050円 (現行11,050円)	12,250円 (現行12,250円)	※別途組合員に対しては、月額250円(現行250円)の国保入院共済掛金が必要です。	
第7種	8,550円 (現行8,550円)	9,750円 (現行9,750円)		

2020年2月
東京土建一般労働組合
東京土建国民健康保険組合
部内資料

みんなの力で 春の大運動を成功させよう!

「確定申告」「消費税」の相談は組合へ

確定申告をされる方は、組合でおこなう確定申告学習会や相談会へ参加しましょう(所属の支部により日程や申込方法が異なります)。事業所得や不動産所得などのある方には記帳が義務づけられています。また、2017年の課税売上高が1千万円超、あるいは2018年6月末までの課税売上高が1千万円超又は給与等の支払総額が1千万円超の事業者は2019年1月から消費税の課税業者になっており、今回から申告と納税が必要です。自主記帳・自主計算・自主申告の立場にたって「確定申告・消費税の相談は組合へ」と声をかけあい、支部の学習会・相談会に参加しましょう。

2020年度は、国保組合の就業実態調査があります。国保組合に第3種で加入され厚生年金に加入されていない仲間は就業実態を証明するために、納税額がなくても確定申告するようにご協力をお願いします。

3・13重税反対全国統一行動(集団申告)に参加しよう

3・13重税反対統一行動は、「消費税5%へ戻せ」や「適格請求書保存方式導入反対」などを求めて、全国約560か所で約10万人が参加しておこなわれる大きな取り組みです。集団申告に参加する組合員・家族はもちろん、今の政治に不安や怒りを持つ多くの方々の参加で地域にアピールしましょう。

単身者向けプランもあります

どけん自転車保険

自転車での高額賠償事故が後を絶ちません。東京都では、2020年4月1日から都内を走行する自転車に対して保険加入を義務付ける条例が施行されます。

どけん自転車保険は同居家族全員を対象とした日常生活賠償責任保険がついており、自転車に乗らない方も含めて大変好評をいただいています。「単身者の掛け金をもっと安くなれば、加入した

い」との声にこたえ、世帯全員を保障する家族型(4500円)に加え、2500円で加入できる「個人型プラン」を用意しています。

魅力がいっぱいの「どけん自転車保険」。多くの仲間におすすめしましょう。



分会総会は、ご自身と仲間の分会の、この先1年の取り組み方を決める大切な会議です。また多くの仲間と親睦を深めたり、組合への要望や、仕事・くらしで困っていることなど、何でも話し合える絶好の機会です。分会は仲間の一人ひとりが主役です。誘い合って参加しましょう。

みんなの参加とみんなの力で
分会総会を成功させましょう

元気な分会でくらしを守りましょ



UP 建設キャリアアップシステム
Construction CareerUp System
東京土建は認定登録機関となり
組合員の登録・相談をサポートしています

「困ったことは組合に」を合言葉に、相談活動を広げましょう

分会総会や支部大会が近づいてきました。「組織づくり」「人づくり」をすすめて、運動をさらに飛躍させる1年にしましょう。元気をつけて新年度に向かうためにも「春一番拡大」の成功はきわめて重要な取り組みです。仲間とつながり、増やし、組織の確立強化をすすめていきましょう。新たに加入した事業所も含め、つながりを強めるためにも社会保険の加入や法定福利費の請求など、「まず組合に相談しよう」と呼びかけましょう。

仲間の仕事・くらしを守る。
春一番拡大の成功で、
組織増勢に向けた第二歩を